



🌀 今日から2学期 笑顔で行きましょう！

長い夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。がらんとしていた学校に子供たちが戻ってきたので、久しぶりの賑わいに校舎内も活気がみなぎっています。

今年の夏休み、どんな出来事があったのでしょうか。自分が体験したことでもよいですし、テレビやインターネットなどで見聞きした情報でもよいですが、何か心に残る出来事やトピックはあったのでしょうか。

私が心に残ったことは、日本人として42年ぶりにメジャー大会を制覇した女子プロゴルファーの渋野日向子選手が、帰国した際の言葉です。渋野選手は、世界中のファンを魅了する笑顔でプレーし、海外のギャラリーやメディアから「スマイル・シンデレラ」と呼ばれました。

帰国会見で、渋野選手は、「笑顔にはどんな力があると思うか。」という記者の質問に対して、次のようなコメントをしていました。

「やっぱり笑顔は世界共通であって、言葉が通じなくてもコミュニケーションが取れるんだなと今回すごく感じました。笑顔ってすごい。笑顔でやってたり努力したりすれば結果に出ると思いました。」

海田小学校では、育成したい資質・能力の一つに「伝える力：コミュニケーション能力」を掲げています。コミュニケーション能力を身に付けるためには、もちろん技術的なノウハウもあります。しかし、渋野選手が話していたように、笑顔はコミュニケーションの第一歩であり、世界共通、世界最強のコミュニケーションツールです。

2学期は、修学旅行、陸上記録会、ドミソ発表会、公開研究会など大きな行事が目白押しです。忙しくなりそうですが、教職員も児童も笑顔で乗り切ります。

🌀 美化活動

8月24日土曜日 登校日のこの日は、保護者の皆さまのご協力をいただき、校内の美化作業を行いました。この1か月で運動場や中庭は、草がかなり茂り、校舎内や外のトイレなど、1か月間掃除をしていない場所は汚れていました。また、大雨が降ると運動場の土砂が側溝に流れ込み、排水に支障が出る状況もありました。

数日前は雨の心配をしましたが、この日は外で作業するには絶好の曇り空となり、保護者の皆さん、児童、教職員が一致協力して美化作業を行いました。お陰様で2学期を気持ちよくスタートできる環境になりました。ご協力くださった皆さま、ありがとうございました。

